

色 材 講 演 会

—色材領域における評価・解析技術の最近の進歩—

主 催 一般社団法人 色材協会 関西支部
協 賛 応用物理学会・高分子学会・日本化学会・日本顔料技術協会・日本材料学会 関西支部・日本塗装技術協会・日本塗料工業会
日本粉体工業技術協会・日本防錆技術協会・表面技術協会・腐食防食学会

色材は様々な方面に用いられ、目的に合った性能や機能が求められます。そのため、設計者には広い知識と技術が要求されます。今回の色材講演会では、関連する諸問題を解決することを目的として、色材の特性と分析、評価技術のトピックスについて企画いたしました。色材関連の技術者の方、これから色材に携わろうとお考えの方を初め、コーティングにて問題を抱えておられる皆様におかれましても、ぜひ、ご来聴くださいますよう、ご案内申し上げます。

日 時：平成 27 年 11 月 4 日(水) (9:30 ~ 16:30)
会 場：ドーンセンター (5 階) 特別会議室 (大阪市中央区大手前 1-3-49 Tel: 06-6910-8500)
(1) 京阪天満橋駅、地下鉄谷町線天満橋駅 1 番出入口より東へ 350m
(2) JR 東西線大阪城北詰駅 2 号出入口より西へ約 550m (3) 市バス京阪東口からすぐ

演題・講師

9:30-10:30 異種材料の接着 ～界面の分析～

1. 接着 2. 高分子 3. 異種材料

(株)東レリサーチセンター 構造化学研究部 研究員 泉 由貴子

<http://www.toray-research.co.jp/>

10:50-12:30 分散系レオロジー評価技術の進歩と今後の可能性

1. レオロジー 2. 分散系 3. LAOS 4. 動的測定

上田レオロジー評価研究所 代表 上田 隆宣

<http://rheo.sakura.ne.jp/>

13:30-14:50 異物混入を未然に防ぐための分析技術

1. 異物 2. 毛髪 3. 昆虫 4. 混入対策 5. 原因究明

(株)住化分析センター 技術開発センター グループリーダー 末広 省吾

<http://www.scas.co.jp/>

15:10-16:30 促進耐候性試験技術の課題と注意点

1. 促進耐候性試験機 2. 相関性 3. 再現性 4. 促進性 5. 劣化要因

クレスール(株) 取締役 木嶋 芳雄

(元ダイプラ・ウィンテス(株))

受講料： 会員・協賛学会会員共 20,600 円・会員外 25,700 円・学生 3,100 円 (テキスト代、消費税含む)

定員： 50 名 申込締切： 10 月 30 日(金) (定員になり次第締め切らせて頂きます。)

申込方法： 下記申込書にご記入の上、FAX でお申込み下さい。同内容を E-mail でお申込みいただいても結構です。

支払方法： 銀行振込、郵便振替のいずれかでお振込み下さい。

銀行口座：三菱東京 UFJ 銀行船場中央支店・普通預金 No. 0171831、郵便振替口座 No. 00910-9-59939

名義：一般社団法人 色材協会 関西支部

※銀行・郵便振替の領収証をもって本会からの領収証にかえさせていただきます。

※振込手数料は振込人にてご負担いただきますようお願いいたします。

申込先： 一般社団法人 色材協会 関西支部 〒530-0044 大阪市北区東天満 1-9-10 大阪塗料ビル 2 階

(TEL: 06-6356-0700 FAX: 06-6356-0711 E-mail: kansai@jscm.or.jp)

平成 27 年 月 日

「色材講演会」受講申込書

(社)色材協会 関西支部 宛

貴名： _____ 勤務先： _____ 所属部署： _____

所在地：(〒 _____) _____

(TEL: _____ Fax: _____ E-mail: _____)

※適宜○で囲んでください。

受講料： 会 員 (所属学協会名 _____) ・ 会員外 ・ 学生

支払方法： 銀行振込 ・ 郵便振替 送金予定： _____ 月 _____ 日

請求書： (要・不要) 送付先： _____ 課 _____ 殿宛

今後開催される色材協会主催の講座についてE-mailでの案内を希望しますか? (希望する ・ 希望しない)

※ 個人情報、(社)色材協会 関西支部にて厳重に管理し、色材協会の行事案内以外使用いたしません。